

議会だより

第5号

2015年

5月



主な内容

- 平成27年3月定例議会 …………… 2
- 総務文教厚生常任委員会 7～10
- 産業建設常任委員会 …… 10～13
- 平成27年5月臨時議会 …………… 14
- ハガキアンケート 町民の声 …… 15
- 一般質問 …………… 4～6

※閉校する柳谷中学校に響く八釜龍神太鼓

平成27年

3月定例議会

3月5日～3月13日

3月5日から13日までの9日間開催し、平成26年度一般会計専決処分1件、平成26年度一般会計補正予算1件、特別会計補正予算10件、平成27年度一般会計予算1件、特別会計予算11件、事業会計2件、条例の制定、改正合わせて14件、指定管理者の指定2件、人権擁護委員候補者の推薦1件、町営土地改良事業の施行等について可決した。

■平成26年度予算

補正後総額 157億3007万円 (1億6136万円増)

■平成27年度予算

総額	144億7465万円	(前年度比 1億366万円減)
一般会計	84億6944万円	(前年度比 1億4967万円減)
特別会計	47億782万円	(前年度比 7643万円増)
企業会計	12億9738万円	(前年度比 3042万円減)

質疑

学校給食センター条例の一部を改正する条例の制定について

質 柳谷の給食センター廃止後、即解体するのか、あるいは何か予定があるのか

上岡正文議員

答

取り壊しは考えていない。利用についてもない。

遠山事務局長

平成26年度一般会計補正予算

質

地域おこし協力隊費用減の理由は何か。

中川武志議員

答

2名の予定であったが1名にとどまったため。

高橋総務課長

平成26年度一般会計補正予算専決処分について

質

ひなまつりの経済効果どう見ているか。

高橋末廣議員

答

道の駅の売上げをもって経済効果として説明する。まつりオープン前一週間とオープン後一週間の比較で直売所27%、パン工房20.3%、レストラン10%の増である。

小倉企画観光課長

答

日曜日に店舗が開いていれば、もっと効果があがると思う。4月には面河などいろんなところにも効果があると思う。

高野町長



あけびの座

平成26年度一般会計補正予算
専決処分について

質 2月2日の専門委員会には補
正で支出したい旨の提案があ
り、ひなまつりイベントの計画準備
の経過状況等の報告を受け、継続審
査するとの事であったが、2月18日
の議員全員協議会で補正でなく専決
処分したとの報告があった。再度説
明もなくなぜ専決処分されたのか。

中野克仁議員

答 商工会の方で、急ぐ、既に鉄
骨工事をしておったというこ
と。

高野町長

質 商工会の方から最初に話が
あったのはいつか。

中野克仁議員

答 今、手元に資料がないのでわ
からない。改修をする前だ。

高野町長

質 改修前という事なら、1月半
ばと感ずるが、それなら臨時
議会も開けたのでは。公金の支出の
仕方として順序を踏んだ方が良かった
のではという意味で質問している。

専決処分について緊急を要すると

というのは災害等によって住民の安全
安心が損なわれた時だと考えている。
専決処分についての理事者側の基本
的な考え方を伺いたい。

中野克仁議員

答 理事者側の考えは一番はじめ
に説明したとおり。

高野町長

理事者から基本的な考えについて
説明はなかったにもかかわらず説明
したとの答弁であったのでそれ以上
の質疑をしなかった。

中野克仁議員

採決

質疑の後、起立による採決が行わ
れ、議長を除く12名の内、中野議員
以外の11名が賛成起立し、承認され
た。

賛成議員は次のとおり。

- 田村昭子・高橋末廣・玉井春鬼
長山淳志・日野明勅・上沖教一
上岡正文・山之内敏秋・川崎勝弘
西山清一・中川武志

討論

平成27年度一般会計予算につ
いて

反対討論

中川武志議員

本議案中のまちなか交流館の事業
予算について反対の立場で討論をす
る。この事業は1億円を超える新規
事業でもあり、もう少し慎重な協議
が必要であると思う。

本来、事業予算というのは、町民
の思いや願いが反映されたものであ
るべきだ。地域住民の機運の高まり
や、熱意の情勢が不透明な中、拙速
な結論は避けるべきだ。交流人口の
拡大、商店街のにぎわいの再生とい
う目的達成のためにこの施設がどう
しても必要なのか疑問であり住民へ
の説明もできない。

賛成討論

日野明勅議員

まちづくり活性推進にあたり元氣
なまちづくり専門委員が開催され検
討をした。

私自身は道の駅からはじまり、お
ひなさままつりにかけて、流動人口
のすこさ、まちの活性化もろもろを
考えると、非常に大きな効果がある

と思う。

今回提案された事業は、地域創世
の前兆戦というか、まちづくりの大
きな事業だ。久万町にとって、ここ
の活性化する事業、まちなかを活性
化するためには最後のチャンスでは
ないか。

この事業を強力に推進し、町が一
日も早く活性化するために、流動人
口を増やしたい。人が増えれば、必
ず、事業は起きる。

採決

討論の後、起立による採決が行わ
れ、議長を除く12名の内8名が賛成
起立し、承認された。

賛成議員は次のとおり。

- 田村昭子・高橋末廣・玉井春鬼
長山淳志・日野明勅・上沖教一
山之内敏秋・川崎勝弘

起立しなかった議員は次のとおり。

- 上岡正文・中野克仁
西山清一・中川武志

一般質問

問

林業の六次産業化を

答

プロジェクトチームを
念頭に検討して行きた
い。

高野町長



日野明勅議員

問

久万高原町はよそに誇れる豊
かな林業の里である。しかし、

昭和五十五年頃の素材価格をピークに下り続け、近年は桧2万1千円、杉1万2千円前後で推移している。これが加工材となると、原木と製品の価格差は一目瞭然である。今後私達の残された最大の財産である山林で、久万高原町林業の六次産業化、産業育成の大転換を図る事は不可欠であると思うが町長の所見を伺

う。

答

戦後七十年、先人の努力が報われない時代であると思っ

ている。
現在の久万高原町の林業について、伐期を迎えた豊富な林業資源は材積1400万立米であり、県全体の18%を占めている。久万林業活性化プロジェクト成果もあり原木出材量は県内一で40%を占めるシェアを誇っている。そうした中、6次産業化の一端として、久万材の家づくり推進協議会から派生した会社では、国の認定を受けた久万杉でつくる耐力壁、久万高原ラティスパネルの製造、販売を行っている。また、町が導入したレーザー加工機を利用するグループも誕生しており、民間において六次産業化の芽生えが始まっている状況である。町としても、県が推進しているCLTや、森林資源を活用した木質バイオマスなどが、六次化のキーワードになるのではないかと考えている。新たな所得と雇用を生み出す為にも、プロジェクトチーム作成を念頭に十分検討したいと考えている。

高野町長



久万杉の家展示場

問

六次産業化となると、何を製品とするかという事である。強力な発想力を持った販売プロジェクトチームを、町長直属で作り、強力なリーダーの育成を願いたい。

答

町からの森林組合への出向は一名であるが二年前までは二名を出向させ、建築組合業者と活性化プロジェクトチームを立ち上げている。

久万高原町の一番の基幹産業であり、全国の事例もとりながら前向きに進めて行きたいと思っ

問

久万高原町は広く、いろいろな木工品を作る匠がたくさんいる。商品になる作品が作れる工房を町で考えてほしい。道の駅とその他で販売できる状態を作って頂きたい。

答

バイオマス、ペレットにしても、実施しているその他の町村も厳しいという事例もあり、久万高原町ではそこまで手が伸びていない。これまでも研究しているが、できる事はやらなければならないと思っ



レーザー木工加工機

問

周辺地域の活性化、特に観光事業の方策を問う。

答

スタンプラリーの実施を計画しているので前向きに進めたい。

高野町長



高橋末廣議員

問

町長就任以来、観光事業に尽力し、その効果も表れていると思うが、周辺部の観光施設、産直市場ではその恩恵を受ける継続的な活性化には至っていないように思う。観光産業は、地域活性化のカンフル剤にもなり得るものだが、今後の方策を伺いたい。

答

就任以来、面河溪、石鏡スカイラインの看板のやり替え、遊歩道の落石防止対策や景観整備を

してきた。

ヒルクライム、四国カルストなどを宣伝する事によって、レストラン、食堂が恩恵を浴びるという事で面河を整備した。町内に来た人は、面河に行こう、四国カルストにも行こうという事でお客が増えていると思う。久万地区の「かかし祭り」の他、美川地域、父二峰地域でも色々しているんだとなれば最高だと思っている。仕七川のカップランド、ターターンで来てもらう努力、そんな事を私もやろうかなと思う。この町内だけをどうしようと言うのではなく、町内に来てもらったお客様に効果があるという事で進めている。全体を通じて色々な事を考えている。

問

ひな祭り等マスコミの注目もあり、活発にされておるようだが一番の効果は商工会、商店街・婦人会等が丸となってやった事だと思う。今回は、そういうイベントだけでなく、継続的な活性化をという意味で質問した。6月議会で答弁で、道の駅ができれば、産直ネットワークを利用して直売所間の情報供給や共同の研修の場を設けつつ、顧客がそれぞれ施設を周遊する

仕組みづくりに努めるということであったが、まだまだそういう気配には至っていないと思うが、いかがなものか。

答

私はそんな風に思っていない。美川活性化センターの道の駅、ふるさと市、物産コーナーも広げる計画をしている。五月の連休とか秋のモミジ狩りで一年間のパターンが分かってきた。それによって商売戦略を立てていかなくはないかと思う。

問

それぞれの産直については孤軍奮闘しているが、横のつながりがまだ無いのではなからうという課題を抱え解決する方策は無いのでは。

そこで観光客が周遊する方策として、スタンプラリーがある。道の駅「さんさん」が中心となってスタンプラリーを実施すると、面河や美川のふるさと市、姫鶴荘、上黒岩遺跡、山岳博物館とか、いろいろな所に立ち寄る、そう言う一つのきっかけになるのではないか。

道の駅「さんさん」の来客の内の一割の人がスタンプラリーに参加す

答

スタンプラリーについては非常にいいことなので、その方向性で進めたいと思う。

欲しい。

問

役場支所の今後の運営方針は。

基本的に現状維持。

高野町長



中野克仁議員

問

合併特例期間も終わり交付税の減少等久万高原町においても大変な時期を迎えている。

本庁方式で合併した他の市町村でも、支所機能の充実、人員配置の問題等さまざまな問題を抱えている中、久万高原町の今後の運営方針を伺いたい。

答

現在、面河、美川、柳谷の各支所に四人ないし五人の職員を配置している。

町全体の仕事量はどんどん拡大しており、行政事務はなかなか難しくなっている。一方、面河、柳谷地域は人口が減少し事業はそんなに誇大

にはなっていない現状であり、当分の間はそのまま進めていくが、来年、再来年には職員一名減で臨時職員での対応を考えている。

高野町長



面河支所 (内部)



面河支所 (外観)

問

支所に対応する仕事の見直し、災害時の対策の拠点、防災の備品の拠点、地域行事への関わり、本庁との連携の在り方等、支所に求

支所に対応する仕事の見直し、災害時の対策の拠点、防災の備品の拠点、地域行事への関わり、本庁との連携の在り方等、支所に求



美川支所 (内部)



美川支所 (外観)

答

総務課の中で支所長と連携をとりながら効率アップを図り、又、支所間の連携も進めていくので理解いただきたい。

総務課長

められる点、また改善すべき点があると思うが、特に考えている事は無いのか。

問

久万高原町も、地域が疲弊すれば町全体も疲弊する。支所が地域の再生に重要な役割を果たす部署になることを切に願う。



柳谷支所 (内部)



柳谷支所 (外観)

総務文教厚生常任委員会

議案第15号 「平成26年度久万高原町一般会計補正予算(第7号)」

補正予算の概要は、2億26万1千円増額補正、累計97億4594万2千円

特別会計計

3889万7千

円の減額、累計

46億6132万2千

円 補正額の合計は、

1億6136万4千

円、総合計では、

157億3007万6千

円

歳入の主なもの

地方交付税

1億5375万6千

円 地域住民生活等緊急

支援交付金などの国庫支

出金4631万1千

円 国民体育大会市町等

競技施設整備費などの県

支出金3585万9千

円の減

歳出の主なもの

町有林立木売り払い代金などの財産収入3834万8千

総務費

財政調整基金の積み立て3億2371万円

民生費

児童手当を扶助する費用1056万5千円の減

消防費

消防庁舎用地購入費500万円の減

教育費

小学校のパソコンリース料420万円の減

補助金対応

上高魅力アップ

審議

〈教育委員会〉

瀧野委員

上高振興対策協議会の問題は、長期的な考え方、長期ビジョンの中でどのようにしていくのかが必要ではないか。補助金だけの考え方だけではどうかと思う。このことについて対策を伺いたい。

遠山事務局長

即効性の高い補助金で対応した。上高振興対策協議会の中で上高の魅力アップも含めて審議を進めて行きたい。

高野町長

補助金だけでは、難しい状況になる。特色ある学校にするための手立てをしなくてはならない。



上浮穴高校

議案第16号 「平成26年度久万高原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)」

予算の補正額

歳出の主なもの

は、歳入歳出それぞれ、514万8千円が増額され、総額は、15億9314万7千

円 国民健康保険診療所事業特別会計繰出し金486万4千

歳入の主なもの

特別調整交付金472万8千

議案第17号 「平成26年度久万高原町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第3号)」

予算の補正額は、歳入

歳出の主なもの

歳出それぞれ、270万円の減

円 医療材料費150万円の減

歳入の主なもの

診療所の外来収入547万円の減

臨時雇用賃金110万円の減

事業勘定繰入金486万4千

円 一般会計繰入金

767万1千円の減

円 前年度繰越金

340万8千

議案第18号 「平成26年度久万高原町後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算(第1号)」

予算の補正額 前年度繰越金
は、歳入歳出それぞれ171万円の増
れ、51万9千円が減額され、総額は、1億4894万円
広域連合納付金
20万5千円の減

歳入の主なもの

歳入の補正額は、歳入歳出それぞれ461万円が減額され、総額は、804万5千円

歳入の補正額は、歳入歳出それぞれ461万円が減額され、総額は、804万5千円

議案第25号 「平成26年度久万高原町分譲宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)」

予算の補正額は、歳入歳出それぞれ461万円の減
一般会計繰出し金
461万円の減

歳入の主なもの

歳入の補正額は、歳入歳出それぞれ461万円の減
一般会計繰出し金
461万円の減

歳入の主なもの
一般会計繰入金
254万7千円の減

議案第19号 「平成26年度久万高原町訪問看護事業特別会計補正予算(第2号)」

予算の補正額は、歳入歳出それぞれ17万8千円が減額され、総額は、2254万1千円

歳入の主なもの

一般会計繰入金
137万8千円の減
修繕費や医薬材料費
の一般管理費の減

歳入の主なもの

訪問看護療養費
180万円の減
訪問看護介護報酬
300万円

議案第26号 「平成27年度久万高原町一般会計予算」

予算の総額は、歳入歳出ともに84億6944万6千円前年度予算額と比べ1.7%の減

主な歳入

町債 8億7257万3千円
地方交付税 2億8140万2千円
分担金および負担金 50億8000万円
分担金および負担金 7262万2千円
使用料及び手数料 1億9464万6千円
国庫支出金 8億4765万9千円

債 繰越金6000万円
諸収入 5085万8千円
地方債 2億8140万2千円
町債 5億3310万円

昨年度当初より、国庫支出金、地方消費税交付金などが伸びている。

歳入の補正額は、歳入歳出それぞれ461万円の減
一般会計繰出し金
461万円の減

主な歳出

1億4506万9千円の増

民生費

前年より3486万円の増

土木費

まちなか交流館整備の予算計上など1億4974万1千円の増

農林水産業費

補助事業の増加による

町民が主役

情報早期に

審議

総務課

瀧野委員

地方創生については、地域が主役である。国は、省庁をまたいで実施する。早急に町民の意見を頂きながら部門別にやらなければならぬが、対策は考えているか。

住民課

また、全町一斉の防災訓練実施や、移住定住に向けた各種対策に取り組んでほしい旨の意見があった。

高橋総務課長

人口減少に対する戦略とすることもある。国の戦略は示されているが、県の策定は年

瀧野委員

マイナンバー制については、早く情報提供し、町民に知らせるべきであるがどうか。

古見住民課長

全国的にも浸透して
いないということであ
るが、場合によっては
地域の説明も必要と考
え、早めの周知を考え
ている。

プリンクラーの設置義
務などにより延焼拡大
は防げるが、施設管理
者に訓練を通して、自
主防災組織の協力依頼
を働きかけているとの
答弁があった。

保健福祉課

**保育園に預ける場合、
若い人の負担が少なく
なるようにとの、提案
があった。**

教育委員会

消防署

**非常備消防団の確保
問題や、介護施設など
の火災発生時の対応に
ついて質疑があり、ス**

スマホなどの普及に
より痛ましい事件が報
道されている中、使用
する子供や与える立場
の大人の教育の指導を
頂きたい旨の要望が
あった。
また、タブレットを
使った教育なども検討
願いたいとの意見が
あった。

**議案第27号 「平成27年度久万高原町国民健
康保険事業特別会計予算」**

予算の総額は
歳入歳出ともに
16億9500万円
国庫補助金
1億2355万9千円
歳入の主なもの
保険 税
2億439万8千円
医療給付費交付金
9622万4千円

前期高齢者交付金
3億3413万5千円
共同事業交付金
3億6442万8千円
一般会計繰入金
1億1452万2千円

歳出の主なもの

一般保険者
の療養給付費
8億8955万6千円
後期高齢者医療
制度への支援金
1億4338万9千円
保険財政共同安
定化事業拠出金
2億9532万1千円

**議案第28号 「平成27年度久万高原町国民健
康保険診療所事業特別会計予算」**

予算の総額は
歳入歳出ともに
9463万9千円
事業勘定繰入金
1084万円

歳入の主なもの

父二峰・面河診
療所の外来収入
6336万6千円
一般会計繰入金
2018万4千円

歳出の主なもの

各診療所の人件費と
医療材料費
5382万1千円
面河診療所
4081万8千円

**議案第29号 「平成27年度久万高原町後期高
齢者医療保険事業特別会計予算」**

予算の総額は
歳入歳出ともに
1億5100万円
後期高齢者医療保
料6943万2千円

歳入の主なもの

後期高齢者医療保
料6943万2千円

一般会計繰入金
8073万3千円

歳出の主なもの

後期高齢者医療
広域連合納付金
1億5016万5千円

**議案第30号 「平成27年度久万高原町介護保
険事業特別会計予算」**

予算の総額は
歳入歳出ともに
17億1179万6千
円
一般会計繰入金
2億196万3千円

歳入の主なもの

介護保険料
2億3145万2千円
国庫負担金
2億8304万7千円
介護給付費交付金
4億5239万8千円
県負担金
2億4205万8千円

歳出の主なもの

介護サービス等諸費
14億420万4千円
介護予防サービス等
諸費6532万3千円
高額介護サービス等
費4310万円
特定入所者介
護サービス等費
9498万2千円

**議案第31号 「平成27年度久万高原町訪問看
護事業特別会計予算」**

予算の総額は
歳入歳出ともに
2291万2千円
訪問看護介護報酬
1392万円
訪問看護療養費
744万円

歳入の主なもの

訪問看護療養費
744万円

歳出の主なもの

金、理学療法士の業務委託料と臨時雇用賃

託料である。

議案第37号 「平成27年度久万高原町分譲宅地造成事業特別会計予算」

予算の総額は歳入歳出とともに724万8千円

歳出の主なもの

分譲地販売による

販促用経費184万円

歳入の主なもの

土地売払い収入

一般会計繰出し金

議案第38号 「平成27年度久万高原町立病院事業会計予算」

予算の総額は、収益的収入および支出の予定額が

他会計負担金

9億3141万6千円、資本的収入予定額が1264万4千円、支出の予定額が

8903万3千円

4333万9千円

その他医業収益

主な収益的収入

主な収益的支出

入院収益

給与費

5億3080万円

6億2765万8千円

外来収益

材料費1億300万円

2億2489万円

経費

資本的収入

一般会計出資金

1264万4千円

資本的支出

建物費500万円

有形固定資産購入費

1500万円
企業債元金償還金
2333万9千円

議案第39号 「平成27年度久万高原町立老人保健施設事業会計予算」

予算の総額は、収益的収入および支出の予定額が

1億8537万円

2億9264万7千円、資本的収入予定額が1580万8千円、支出の予定額が

経費6379万9千円

2998万2千円

材料費2484万円

介護保険施設サービス費収益

減価償却費

1億6537万2千円

903万7千円

通所リハビリステーション費収益

一般会計出資金

3382万2千円

1580万8千円

入所者利用料収益

施設整備事業費

3670万8千円

200万円

他会計補助金など施設運営外収益

2798万2千円

3451万7千円

産業建設常任委員会

審議した結果、全員一致で「原案のとおり可決すべきもの。」と決定した。

議案第15号 「平成26年度久万高原町一般会計補正予算(第7号)」

歳入補正については、

農林水産業費

総務文教厚生常任委員会で報告があったので

国庫補助事業を活用して木造住宅支援事業

省略する。

1000万円

歳出の主なもの

林業経営支援事業補助金1000万円

衛生費

災害復旧費

簡易水道事業

林道施設災害復旧費

特別会計繰出金

2900万円の減

審議

企画観光課

あった。

道の駅販路拡大に向け今年度の検討課題などを十分精査し取組んでほしい旨の意見が

農政課

産業活性化・起業化等支援の新規事業に

ついて理事者は上限100万円の補助事業で要綱は作成中であるとの答弁があった。また、**新規就農の事業**は一生懸命取り組んでほしい旨の意見があった。

建設課

工事の発注が減少し

きているのではないかと
の質疑に、昨年度までは道の駅や分譲宅地の造成工事などがあった。今年度新規事業は減少しているが、災害復旧などで事業量は確保できているとの答弁があった。

議案第20号 「平成26年度久万高原町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)」

予算の補正額は
歳入歳出それぞれ、
4579万8千円が
減額され、総額は、
5億3773万9千円

水道移転補償金
2508万1千円

歳出の主なもの

水道管支障移転などに係る委託料や工事費
4250万円の減

4250万円の減

歳入の主なもの

一般会計からの繰入金
2132万3千円の減

議案第21号 「平成26年度久万高原町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)」

予算の補正額は、
歳入歳出にそれぞれ、
63万6千円

が追加され、総額は、
1億9025万円

歳入の主なもの

一般会計からの繰入金
113万4千円

歳出の主なもの

光熱水費90万円

議案第22号 「平成26年度久万高原町公共水道事業特別会計補正予算(第3号)」

予算の補正額は、
歳入歳出にそれぞれ、
312万3千円
が減額され、総額は
2億6249万9千円

機械器具購入費
240万円の減

審議

歳入の主なもの

国庫補助金240万
円の減

簡水・農集・公共それぞれ
の事業については、
町を上げて推進して
きたが、推進する立
場の加入促進とマン
ホールポンプの修繕対
策に取り組むよう意見
があった。

歳出の主なもの

管渠敷設工事費
100万円の減

議案第23号 「平成26年度久万高原町浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)」

予算の補正額は、
歳入歳出にそれぞれ、
175万3千円
が減額され、総額は
4162万6千円

下水道事業債
160万円の減

歳出の主なもの

浄化槽設置工事費
240万円の減

公課費100万円

議案第24号 「平成26年度久万高原町凶荒予備事業特別会計補正予算(第2号)」

予算の補正額は、
歳入歳出にそれぞれ、
1400万円
が増額され、総額は、
2521万2千円

歳入

財産売払い収入
991万3千円

前年度繰越金
408万7千円

歳出

基金積立1400万
円

議案第26号 「平成27年度久万高原町一般会計予算」

予算の概要は総務文
教厚生常任委員会で報
告したので省略する。

質疑が集中

まちなか交流館

審議

企画観光課

道の駅の収支について
複式簿記で行うとの
約束であるとの質疑
に、決算時には固定資
産や減価償却なども
含めた報告ができる。
3月末の売上予測で
3億4000万円、お
ひな祭りでの経済効果
があり流動人口も増え
ており、今年を上回る
実績を上げて行きたい
との答弁があった。商

業や減価償却なども
含めた報告ができる。
3月末の売上予測で
3億4000万円、お
ひな祭りでの経済効果
があり流動人口も増え
ており、今年を上回る
実績を上げて行きたい
との答弁があった。商

店街の活性化について、ふれあいロードの商売人も商店街に帰って頂いてはどうかと言う意見があった。

環境整備課

し尿処理施設使用期限が迫る中、進捗状況について質疑があり、協議中であり進展はしているのではありません。

中川委員

ひな祭りをして来場者が増え商店街の一体感が増えたのも事実である。商店街の人の思いがまちなか交流館に繋がっていくのかと言う疑問もあり、もう少し協議する必要があるのではないかと。

建設課

都市計画総務費であるが、全協でも説明があった、まちなか交流館の目的や運営、経緯を聞きたい。

西山委員

元気なまちづくり専門委員会の時にも説明はした。

高橋建設課長

天空の里さんさん周辺地区で280ha、目標は、「道の駅を中心とした町民と観光客の行きかう町づくり」が大目標で、まちなか

説明である。

高橋建設課長

事業の説明は26年9月にまちなか交流館の設計委託費を補正した。そのときにも内容を説明したつもりである。

高野町長

色々指摘を頂いている。設計委託は議会です承ったき入札も行ってはいる。全協では、大宝寺の門前町として栄えたこの町、如何に交流人口を増やしていくかなどの説明をした。皆さんにはあらゆるところで説明をしている。皆さんの総意であると理解している。

討論

反対

西山委員

まちなか交流館の事業、1億円を越すような事業は、厳しい財政状況の中では不要である。減額など再検討をお願いしたい。

賛成

日野委員

多くの商店街が疲弊している。おひな様祭りが行われ道の駅からの流動人口の多さは好感を持って見ている。流動人口の目安がついた段階で商売などをすすめる。商店街の活性化に重点を置いた場合、ぜひこの事業をやってほしい。この事業はこの沿線では出来ない事業である。地方創生創世の時期である今、町の活性化の事業に取り組んでいただきたい。

この件は是非やって頂きたい。

山之内委員

この事業は、まちなか交流館だけでなく280ha市街化区域全体のプログラムだと思ふ。町道の整備、公園の整備など全体的なことを考えられて組み立てられた案だと思ふ。今までのハード事業は、農業と林業であった、今回は住民のためのハード事業の最後のチャンスと思ふ。絶対

進めて行くべきだと思ふ。

採決

中野委員長

本案の採決を挙手により行う。

賛成挙手、(上沖・山之内・日野)

不挙手(中川・西山)

挙手多数により原案のとおり可決すべきものと決定した。

議案第32号 「平成27年度久万高原町簡易水道事業特別会計予算」

予算の総額は 歳入の主なもの
 歳入歳出ともに 使 用 料
 5億4257万7千円 1億3919万5千円
 一般会計からの繰入金3億8671万円

歳出の主なもの

人件費 800万円
 水道施設改良工事 2101万3千円
 需用費 1860万円
 3166万9千円
 水道管支障移転工事 3200万円
 施設管理委託料 3億7719万1千円
 2342万3千円
 消費税 1200万円

水道管布設替工事

資本費標準化費 1100万円

施設管理委託料 2835万円

歳出の主なもの

奨学金貸付金 684万円

議案第33号 「平成27年度久万高原町農業集落排水事業特別会計予算」

予算の総額は 資本費標準化費
 歳入歳出ともに 2410万円
 1億9380万6千円

歳入の主なもの

使用料 2324万5千円
 一般会計からの繰入金 1190万円
 金1億4645万8千円
 1億3338万7千円

歳出の主なもの

人件費 607万円
 需用費 1423万円
 機械器具費 1190万円
 公債費 1億3338万7千円

議案第35号 「平成27年度久万高原町浄化槽事業特別会計予算」

予算の総額は 200万円
 歳入歳出ともに 3770万1千円

歳入の主なもの

使用料 1208万円
 一般会計からの繰入金 2491万6千円
 金2286万9千円
 下水道事業債 2491万6千円
 公債費 735万5千円

歳出の主なもの

施設整備費 533万円
 処理施設管理委託料 2491万6千円
 公債費 735万5千円

議案第34号 「平成27年度久万高原町公共下水道事業特別会計予算」

予算の総額は 使用料
 歳入歳出ともに 4961万9千円
 2億4284万3千円
 一般会計からの繰入金 1億8061万7千円

歳入の主なもの

使用料 4961万9千円
 一般会計からの繰入金 1億8061万7千円

議案第36号 「平成27年度久万高原町凶荒予備事業特別会計予算」

予算の総額は歳入歳出ともに 812万円
 326万5千円
 学資貸与償還金 360万円
 基金繰入金 116万円

歳入の主なもの

配当金や財産収入

議案第40号 「平成27年度久万高原町おもこふるさと市場・久万高原町面河特産品開発センターの指定管理者の指定について」

この指定管理者の指 定的かつ効率的な運営を定は、指定期間終了に 図るため、引き続き面河より、おもこふるさと 市場・面河特産品開発センターの一層の効果を 指定管理者に指定するものである。

議案第41号 「平成27年度久万高原町美川ふるさと市場の指定管理者の指定について」

この指定管理者の指 引続き美川ふるさと市定は、指定期間終了に 実行委員会を指定管理者より、美川ふるさと市 者に指定するものである。の一層の効果的かつ効 率的な運営を図るため

審議した結果、全員一致で「原案のとおり可決すべきもの。」と決定した。

5月臨時議会

5月8日

平成27年5月8日の臨時議会において専決処分・条例改正等を可決。議会より監査委員に西山清一議員を推薦。又、議長に高橋末廣議員、副議長には玉井春鬼氏を選任した。(常任委員会については下に記載)

報告	専決処分	平成26年度 一般会計補正予算の専決処分 工事・変更請負契約の締結に関する専決処分 他…………… 2件
議案	専決処分	久万高原町国民健康保険条例を改正する条例に関する専決処分 …………… 2件
	条例制定	介護保険条例、町営住宅条例の一部を改正する条例の制定…… 2件

議長就任にあたって



久万高原町議会
第11代議長
高橋末廣

就任あいさつ

さわやかに風薫る良き季節となりました。町民の皆様にご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

日頃は、久万高原町議会の活動に、温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、私こと先般の臨時議会におきまして、議長の要職に就くことになりました。もとよりまだまだ経験不足であり、その才能も持ち合わせてはおりませんが、町民の皆様のご指導とご理解、町並びに全議員のご協力を賜りながら、久万高原町全域の均衡ある発展のため、尽力をいたしたいと存じます。

現在久万高原町は過疎・高齢化が進行し、基幹産業である農林業の振興もままならないところであり、また合併から10年の普通交付税の算定特

例期間が昨年度で終了し、本年度より段階的に減額されるという時でもあります。一方、国においては「地方創生」という名のもとに、地域の特性を生かした振興を望んでいます。町をとりまく状況は大変厳しいものがありますが、将来を見据えた振興策が求められ、そのため町政のあり方と町民の団結がためされている時でもあります。

「和をもつて尊しとなす」、それが古来より日本人が現在までの発展を成し遂げる礎となり、日本人が世界的に認められるようになった基本的姿勢です。今こそ、町民・町・議会が一体となって町発展のために取り組まなければならないときであります。

町民のそばにあつて「町政の発展」と「町民の福祉」を念頭に、議員全員が一丸となつて取り組めるよう、議長として粉骨砕身努力いたしました。ご支援賜りますようお願いいたします。就任のご挨拶といたします。

久万高原町議会構成

議長 高橋末廣
副議長 玉井春鬼
議選監査委員 西山清一

議会運営委員会

委員長 瀧野志
副委員長 長山淳志
委員 川崎勝弘
田村昭子
山之内敏秋
日野明勅
玉井春鬼

総務文教厚生常任委員会

委員長 川崎勝弘
副委員長 田村昭子
委員 瀧野志
上岡正文
中川武志
長山淳志
高橋末廣

産業建設常任委員会

委員長 日野明勅
副委員長 上沖教一
委員 中野克仁
西山清一
山之内敏秋
玉井春鬼

選任年月日 H27・5・8臨時議会

町民の声

70 歳以上男性

議員は町民一人一人との意思疎通が最も大事なこと。議員報告会は参加者が少ない。次回から全町一区の議員選挙である。議員の存在を知ってもらい良い機会であり、有意義なものとして受け止めてほしい。町民全員も議員の仕事・取組方などを知るべき義務として受け止めてほしい。

60 歳代男性

議会だより発行により、町民との距離が近づいた。町民の声を紙面に反映し、考えや方針に答えて行くよう期待する。

- ①「10年後の久万はこうなって居る」議員各々が意見を述べる。
 - ②「現状の久万の課題」をピックアップして町民に知らせ考えてもらう。
 - ③議会内での勉強会・研修会はありますか。
- 町民の声を QandA で答えて。

50 歳代女性

むだ使いをしないで健全な行政を。町がいつまで持つか心配です。

70 歳以上男性

町長答弁で「前向きに検討する」はまず実現しているものはない。具体的答弁を引き出す質問をお願いしたい。提案型質問など工夫がいるのでは、以前の議会に比べ進化した活動ができており期待しています。

40 歳代女性

上からの目線で「してやっている」という印象が強い。地域で話し合う機会を増やして若い声を聞いてほしい。町内でどのような活動をしているのか状況を知らせてほしい。

70 歳以上男性

学校だよりなど必要でないと思われる文章が多いのでは。燃えるごみが増えるだけです。

50 歳代男性

町立病院やあけぼの等の職員募集は、早めに広報で知らせしてほしい。あけぼのの内容を教えてください。すぐに入れないそうですが何人待ちですか。

50 歳代男性

今月号の内容はよかったです。上黒岩の学芸員採用は美術館などの学芸員を活用しては。毎週交代などで行い、上黒岩をもっと重要視してほしい。

70 歳以上女性

町の借金をへらす事を考えて。箱物ばかり造って後の維持費の事を考えないと大変。専決処分のありすぎでは。議員全員出席のもとで物事を決めて下さい。

50 歳代男性

質問と答弁については、もう少しわかりやすくなれば親しみが持てるのでは。もっと町職員と議員との交流があっても良いのでは。

議会だより第 4 号のアンケートに 16 名の方より返信をいただきました。

<p>1. 性別</p> <p>男 12 名 女 4 名</p> <p>2. 年齢</p> <p>40 歳代 1 名 50 歳代 4 名 60 歳代 5 名 70 歳以上 6 名</p> <p>3. 住所</p> <p>旧久万町 10 名 旧面河村 1 名 旧美川村 3 名 旧柳谷村 1 名 無記名 1 名</p>	<p>4. 「議会だより」について</p> <p>○紙面が見にくい 0 名 ○内容がわからない 2 名 ○議会活動が伝わりにくい 4 名 ○必要がない 3 名 ○その他 ・内容を詳しく・節約を大切に・あまり手を広げないこと・今のでよい・読み易い・勉強になる・活躍が伝わる・大いに必要です</p>	<p>5. 議員定数について (現在 14 人)</p> <p>○現状でよい 5 名 ○少ない 0 名 ○多い 11 名</p> <p>何人が適当ですか</p> <p>6 人 1 名 8 人 4 名 10 人 6 名 12 人 1 名</p>
---	--	--

議会を傍聴しませんか?!

6月定例会(予定) 6月15日(月) 開会日・一般質問等
6月16日(火) 総務文教厚生常任委員会
産業建設常任委員会
6月19日(金) 閉会日

本会議も常任委員会も傍聴できます!

問い合わせ先 久万高原町議会事務局 TEL・FAX0892 - 21 - 0134

議会だより・議会報告会についてのご意見ありませんか?



議会だより
○○○なコーナーが
あればなあ～

議会報告会で
あんな事
聞きたいなあ～

議会だより
こうすればもっと
見やすいのに!

「議会だより」も「議会報告会」も住民の皆様
に議会をもっと身近に感じていただき、その
声を議会活動に生かすべく発刊、開催して
いるものです。皆様のご意見・ご指導をよ
ろしくお願いいたします。

ご意見等の送付先(郵便又はFAX)

久万高原町 議会事務局 宛
住所 久万高原町久万 188
FAX 0892 - 21 - 0134

※ ご意見等には御住所、御氏名を明記してください。

編集後記

手探りで始めた「議会だより」も第5号を数えるにいたりました。素人の集まりで、他の町村の議会広報をお手本にして、何とか、久万高原町らしさを出そうとしましたが、至りませんでした。議長
の交代もあり、広報特別委員会の委員も、交替があろうかと思
いますが、次回メンバー
にも久万高原町議会が、
町民の皆様
に近づける
様にならば
嬉しいと思
っています。
「議会だより」編集
にたづさわ
り、議員と
しての立ち
位置、目線
、考え方等
を改めて考
える事がで
きたと思っ
ています。
(中野)

久万高原町議会だより 第5号 平成27年5月19日

発行/久万高原町議会
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万 188
発行責任者/町議会議長 瀧野 志

編集/議会広報特別委員会
TEL0892 (21) 0134 FAX0892 (21) 0134
印刷/明星印刷工業株式会社